

神奈川県立藤沢東高等学校の校章・校歌の募集に係る要項

1 概 要

- (1) 校章のデザイン、校歌の歌詞に使用する語句（フレーズ）を募集する。
- (2) 校歌の作詞者、作曲者を募集する。なお、両者は同一でなくてもよい（共同製作可）。
- ※ 藤沢清流高校内に設置する「藤沢東高等学校校章・校歌事務局」が、業務の具体を所掌する。

2 応募資格 深沢高等学校・藤沢清流高等学校両校の在校生を含め、個人、団体問わず可。

- 校章のデザインについては、これまでの実績を踏まえ、県内の県立工業高校3校にデザイン科に在籍中の生徒に対しても、応募を依頼する。

3 審 査

(1) 審査の観点（校章・校歌共通）

- 学校をよりよくしたいという想いが込められているか。
- 言葉遣いや表現等について、高校生にとって親しみやすいか。
- 学校の伝統として長く使い続けていくことができるか。

(2) 審査員

神奈川県立深沢高等学校 校長、学校運営協議会代表（1名）、PTA代表（1名）

神奈川県立藤沢清流高等学校 校長、学校運営協議会代表（1名）、保護者会代表（1名）

4 日 程 ※変更になる場合があります。

	校章	校歌		
	デザイン	フレーズ	作詞者	作曲者
公 表	7 月 27 日（月）	※両校の在校生に対しては、7 月 24 日（金）に先行して公表		
募 集	8 月 3 日（月）～9 月 11 日（金）			
第 1 次審査	9 月 24 日（木）～10 月 2 日（金）			
第 2 次審査	10 月 13 日（火） ～10 月 21 日（水）			
提出締切り			12 月 25 日（金）	3 月 3 日（水）
審 査			1 月 4 日（月） ～1 月 8 日（金）	3 月 8 日（月） ～3 月 12 日（金）
決 定	10 月 29 日（木）		1 月 12 日（火）	3 月 19 日（金）

備考 (1) 藤沢東高校1期生・2期生の意見を反映させる機会を、可能な限り設ける。

- (2) 校章デザインの第1次審査では事務局による絞り込みを行う。第2次審査では、両校の在校生、保護者、教職員等による投票を行い、その結果を参考に最終案を決定する。
- (3) 作詞・作曲のスケジュールは、作詞者と作曲者が異なる場合を想定している。同一の場合や共同製作の場合は、作詞のスケジュールは上記によらず調整可能である。

5 校章のデザインに係る応募について

(1) 応募の概要

- デザイン案を、「テーマ」、デザインに込めた思い等に関する「説明文」とともに提出する。
- 応募する作品は、1個人・1団体につき1点までとする。
- 形状は、丸形、角形のいずれでも構わない。

(2) 締切り 令和8年9月11日（金）必着 電子メールによる提出の場合は、同日23:59。

(3) 提出先 次のア〜ウのいずれかの方法で、藤沢東高等学校校章・校歌事務局あて提出する。

ア 郵送 郵送先：〒251-0002 神奈川県藤沢市大鋸 1450

イ 電子メール

- ・提出先のアドレス kawamata-9hx@pen-kanagawa.ed.jp

（深沢高等学校・藤沢清流高等学校 教頭 川亦あて）

- ・添付するファイル ① 7cm×7cm程度の枠内にデザインを描画したJPEG形式の画像ファイル
② 「テーマ」「説明」を記載した任意のドキュメントファイル

- ・メールの件名に、「藤沢東高校校章デザインの応募」と明記する。

ウ 【両校の在校生のみ】Google Classroomで配信されたフォームからも応募することが可能。

(4) 正式採用について

- 所定の手続きで審査し、10月下旬に決定する。
- デザイン案が採用された方には、感謝状と副賞を贈呈する。
- 採用されたデザインを、事務局及び神奈川県教育委員会の責任において、一部修正する場合がある。
- 採用されたデザインに係る著作権等の一切の権利は、神奈川県教育委員会に属する。
- 応募作品の著作権等について、第三者から異議申立や苦情等があった場合は、費用負担などを含め、応募者の責任で対応するものとする。

[参考]

深沢高等学校の校章



調和のとれた人間を円形で象徴し、中に深沢（fukasawa）の「f」を図案化したもの。若葉の形は、教育方針である自主自立の気風を礎として、自らを高め文化を創造するはつらつたる青年の姿を表している。背景には学年色を配し、友情と連携の深まりを示している。

藤沢清流高等学校の校章



藤沢の頭文字「F」と清流の頭文字「S」を組み合わせ、「キャリア」と「学び」を境川の流れにたとえて描き、「生きる」を河原に咲く草花に託し、生徒の個性と才能の伸長を図る学校を表現している。

6 校歌のフレーズに係る応募について

(1) 応募の概要

- 応募者は、校歌の詩に使いたい「フレーズ」を、その理由とともに提出することとする。
- 応募するフレーズは、1 個人・1 団体につき 1 点までとする。
- 応募者は、応募したフレーズを作詞者（別途応募）に提供することを承認する。

(2) 締切り 令和 8 年 9 月 11 日（金）23:59

(3) 提出先 両校ウェブサイトに掲載するフォームから提出する。

【両校の在校生のみ】Google Classroom で配信されたフォームからも応募することが可能。

7 作詞者・作曲者に係る応募について

(1) 応募の概要

- 作詞者、作曲者を各 1 名募集する。両者は同一であってもよい。また、共同製作を可とする。
- 応募者は、「作詞・作曲に係る経歴」「藤沢東高校校歌の作詞または作曲に対する熱意や自己 P R 等を記載した関する文章（目安は 200 字以上）」を、応募の際に提出する。

(2) 締切り 令和 8 年 9 月 11 日（金）23:59

(3) 提出先

- ・ 提出先のアドレス kawamata-9hx@pen-kanagawa.ed.jp
(深沢高等学校・藤沢清流高等学校 教頭 川亦あて)
- ・ 添付するファイル
上記概要で示した「経歴」「熱意や自己 P R」を記載した任意のドキュメントファイル
- ・ メールの件名に、「藤沢東高校校歌の作詞（または作曲）の応募」と明記する。

(4) 謝 金 作詞・作曲 神奈川県への謝礼に係る基準に則り、各 150,000 円を上限とする。

決定後に依頼する内容の概要

1 曲調 明るく、美しいもの

2 構成 ・詩・曲共通：少なくとも 2 番まで、3 番まででも可。
・曲：前奏あり、歌いやすいテンポ、全体で 4 分以内、ピアノ伴奏譜必須

3 日程

(1) 詞 提出期限：令和 8 年 12 月 25 日（金） 決定：令和 9 年 1 月 12 日（火）頃

(2) 曲 提出期限：令和 9 年 3 月 3 日（月） 決定：令和 9 年 3 月 19 日（金）頃

※作詞者・作曲者が異なる場合のスケジュール。

4 その他

- ・ 作詞者には、別途応募した「詩に使用したいフレーズ」を作詞の参考として提供する。
- ・ 提出された内容を、事務局または神奈川県教育委員会を含めた協議により、修正を依頼する場合がある。
- ・ 決定した詩・曲に係る著作権等一切の権利は、神奈川県教育委員会に属する。
- ・ 応募作品の著作権等について、第三者から異議申立や苦情等があった場合は、費用負担などを含め、応募者の責任で対応するものとする。

[参考]

神奈川県立深沢高等学校 校歌

作詞 岩壁 良夫 作曲 尾高 惇忠

一 古都鎌倉の西の方

緑の清風吹き渡る
丘陵^{おか ひら}を拓^{まなびや}きて学舎^{まなびや}立てり
自主の気風に輝く我ら
ああ深沢 ああ深沢
我らが集う深沢高校

二 海洋々と江の島の

潮^{しお}の香りを身に受けて
陽光^{ひかり}あふるる校庭に
深き友情^{はぐく}育む我ら
ああ深沢 ああ深沢
我らが集う深沢高校

三 峯秀麗の富士仰ぎ

希望^{みちのり}の道程果てしなく
広く文化を学び知り
明日の世界に羽ばたく我ら
ああ深沢 ああ深沢
我らが集う深沢高校

歩みはここから（神奈川県立藤沢清流高等学校 校歌）

作詞 岩田 由美 作曲 藤田 耕平

一 風を受けとめよう

世界の風を
地球の空はすべて一つ
ひとしずくの水が海につながるように
学び励む今が すべての始まり
あこがれを高く掲げ
歩みはここから

二 風を吹かせよう

この街に風を
絆の中に人は生きる
流れてゆく水が土を潤すように
ともに語る今が 心を養う
未来へと道は遙かに
歩みはここから

三 風が吹いてくる

私の風が
あしたの扉 開けておこう
清らかな流れは心の奥にある
望み悩む今が すべての始まり
巡りくる時を信じ
歩みはここから